

第 19 回東広島市生涯学習フェスティバル（2009）に出展

広島大学マスタース会員 太田安英

10月31日（土）と11月1日（日）に催されたフェスティバルに、広島大学マスタースも参加しました。これで3回目になります。

マスタースは生涯学習の一部を担っているわけですが、その特徴をどのように広報していくかは大きな悩みです。今年は一つの試みとして、「ポスターコーナー」、「液晶プロジェクターコーナー」、「会員の作品コーナー」の3つを設けました。初の試みだったので、それぞれについて反省点が山ほどあります。

まず「ポスターコーナー」ですが、マスタースの紹介を行い、組織・事務局を示しました。ほかに、このホームページから最近の活動報告をピックアップして、掲示しました。一番の問題は、プリンターやソフト（拡大・分割印刷）の制約から字が小さくなったことです。掲示内容についても改善する必要があります。

液晶プロジェクターによる活動の紹介は、機械操作などに慣れていないため苦難の連続でした。またスライドショーの作成者がマックユーザ、ノートパソコンの所有者がウィンドウズユーザというのが、大きな障害でした。しかし今後の見通しが立った意義は大きいと思います。

「会員の作品コーナー」では、小方厚会員に「CDケース絵」の展示をお願いしました。この絵の作成法はガラス絵と同じですが、その説明になかなか苦労しました。ほかに東広島地域につながる植物写真を、太田会員が展示しました。